

(キ) 課題番号7

課題分野：I	課題名：「チャレンジ品目の振興（大和野菜の振興）」	
対象： ①②大和高原大和まな部会、管内ほうれん草部会	計画期間：H26～28	
	農林振興事務所名：東部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
①大和まなの生産振興 ②大和寒熟ほうれん草の生産振興	①播種予定、生育状況調査による出荷量事前把握支援、新規作付けへ意識啓発、試作栽培導入と技術指導、市場関係者との意見交換会の実施 ②雪害対策講習会開催、展示圃設置、風雪害対策資料の配付	①市場外流通増加、市場単価低迷により、年度目標を下回った。 ②風雪害対策強化ハウスは、年度目標10棟に対し12棟導入された。

総合評価（コメント）
<p>A：5名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■重要かつ困難な課題であるだけに、よく努力している点を評価。より広範囲なPR戦略や連携など、一層の努力を期待。 ■目標達成できなかった原因等の追求が必要。 ■情報の伝達は評価。 ■軟弱野菜の出荷安定が難しいことは理解。地産地消や学校給食への対応等、取り組みを今後も進めるべき。 <p>B：1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■生鮮野菜の安心安全面（無農薬、減農薬）等への対応も今後必要と考える。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■地産地消や学校給食への対応を見据え、大和まなにおいて新規生産者獲得に向けた講習会を計画。 ■大和まなでは、難防除害虫対策として、施設栽培での防虫ネット、忌避作物利用をしながら薬剤散布を減らす栽培に取り組み始めているところ。生産者への啓発とあわせて指導活動を継続する。